西宮市　保健医療に関する実態調査【医科診療所】
―調査の趣旨とご協力のお願い―

日ごろから西宮市の保健医療行政について、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

西宮市では、すべての市民が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちを目指し、10 年後の本市の目指すべき医療のあり方を市民に提示する西宮市保健医療計画の策定を進めております。

このアンケート調査は、西宮市内における医療提供の現状や取組などのほか、市における医療課題などをお聞かせいただき、計画の策定に役立てることを目的として実施するものです。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、お答えは、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定される等、回答された方にご迷惑をおかけするようなことはございません。また、調査結果は上記目的以外に使用することはありません。

平成 27 年7月

西宮市長　今村 岳司

＜調査票のご記入にあたってのお願い＞

- ご回答は、えんぴつ、ボールペン等ではっきりとご記入ください。
- ご回答は、選択肢の中から取組内容や考え方に最も近い番号を選び、その番号に○をつけてください。ただし、設問によっては複数回答が可能な場合がありますので、ご注意ください。
- 「その他」にあてはまる場合は、（　　）内になるべく具体的にご記入ください。
- ご記入いただきました調査票は、7月１７日（金）までに、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、お名前を書かずに、郵便ポストにご投函ください。
- ご不明の点がございましたら、下記までお問い合わせください。

＜お問い合わせ＞
西宮市役所　健康福祉局福祉総括室　医療計画課
電　話　：0798－35－3292
ＦＡＸ　：0798－34－5465

１　施設のことについて

問１ 貴院の主要な標榜科目についてお尋ねします。（あてはまるものすべてに〇）

１．内科	６．小児科	11．耳鼻咽喉科
２．外科	７．皮膚科	12．リハビリテーション科
３．精神科	８．泌尿器科	13．放射線科
４．アレルギー科	９．産婦人科	14. その他（　　）
５．リウマチ科	10．眼科	

問２ 貴院の所在する中学校区はどちらですか。
※わからない場合は選択肢「21 の（　）内」に貴院の所在する町名を記入してください。

１．浜脇	８．甲武	15．浜甲子園
２．西宮浜	９．瓦木	16．鳴尾南
３．大社	10．深津	17．高須
４．苦楽園	11．上甲子園	18．学文
５．上ヶ原	12．今津	19．山口
６．甲陵	13．真砂	20．塩瀬
７．平木	14．鳴尾	21．（　　）

２　在宅医療について

問３ 貴院では在宅医療（訪問診療及び往診）を実施していますか。

１．単独で実施している
２．他の医療機関との連携により実施している
３．往診のみ実施している
４．実施していない（今後も取り組む予定はない）
５．現在は、実施していないが、今後、取り組む意向がある

⇒「問５」へお進みください

問４ 問３で「１」～「３」の選択肢を選ばれた方にお尋ねします。

問４－１ 貴院で実施している在宅医療対応の時間帯について教えてください。

１．外来診療時間内のみ	４．時間帯を決めている
２．外来診療時間外のみ	５．時間帯は決めていない
３．２４時間	６．その他（　　）

問４−２　貴院で在宅医療を実施した患者数並びに在宅で看取られた患者数についてお尋ねします。
※この設問での「看取り」とは、人生の最期を迎えるその時と考えてください。

１．現在、訪問診療中のおおよその患者数をご記入ください
患者数（　　人）
そのうち　がん患者数（　　人）

※訪問診療を行っている場所別の患者数について記入してください
①　自宅　（　　人）②　施設等（　　人）

２．平成２６年４月～平成２７年３月の間に看取られたおおよその患者数をご記入ください
看取り患者数（　　人）
そのうち　がん患者数（　　人）

※看取りを行った場所別の患者数について記入してください
①　自宅　（　　人）　　③　その他（　　人）
②　施設等（　　人）

問４−３　在宅医療を実施している患者について、病状が急変した時の受入先は確保していますか。

１．確保している　　２．確保していない

※次の選択肢の中からあてはまるものすべてに○をつけてください
①　西宮市内の病院　　⑤　宝塚市内の病院
②　尼崎市内の病院　　⑥　三田市内の病院
③　芦屋市内の病院　　⑦　神戸市内の病院
④　伊丹市内の病院　　⑧　その他（　　）

問４−４　病院からの退院患者（受け持ち患者）の退院に向けて、退院時カンファレンスに参加していますか。

１．参加している　　２．参加していない

※参加していない理由について選択肢の中からあてはまるもの１つに○をつけてください
①　会議の参加依頼がない
②　会議に参加したいが、都合がつかない
③　他の参加者と連携体制がとれているため会議に参加する必要がない
④　その他（　　）

問４−５　在宅医療を実施していて、どのようなことに苦労していますか。
（あてはまるものすべてに〇）

１．体力的な負担が大きいこと
２．スタッフの確保
３．他職種との調整・連絡体制
４．時間的に拘束されること
５．在宅医療に関する医療材料・機器の確保
６．病状急変時の受入体制の確保
７．患者や家族の理解・協力を得ること
８．特に問題はない
９．その他（　　）

問４−６　在宅医療を実施するにあたって、今までどの医療機関・事業所等と連携してこられましたか。（あてはまるものすべてに〇）

１．病院（急性期）	７．介護保険施設
２．病院（療養型）	８．居宅介護支援事業所
３．他の医科診療所	９．訪問介護事業所
４．歯科診療所	10．地域包括支援センター
５．薬局	11．その他（　　）
６．訪問看護ステーション	

⇒「問６」へお進みください。

問５　問３で「４」、「５」の選択肢を選ばれた方にお尋ねします。
在宅医療を実施していない理由についてお聞かせください。（あてはまるものすべてに〇）

１．体力的に難しい	６．病状急変時の受入体制の確保が難しい
２．スタッフ確保が難しい	７．看取りの対応ができない
３．他職種との連携が難しい	８．外来同様の医療提供の質が確保できない
４．時間的余裕がない	９．在宅医療に興味関心がない
５．患者のニーズが少ない	10．その他（　　）

⇒「問６」へお進みください。

すべての方にお尋ねします。

問６　在宅医療において、病院に期待する役割は何ですか。（〇は３つまで可）

１．退院時カンファレンスでの連携	４．患者情報の共有
２．地域連携パスの活用	５．その他（　　）
３．病状急変時の後方支援体制の確保	６．ない

問７　在宅医療において、歯科診療所に期待する役割は何ですか。（○は３つまで可）

１．口腔ケアによる疾病の予防	４．患者情報の共有
２．歯科治療と疾病の早期発見	５．その他（　　）
３．義歯の作製や修理	６．ない

問８　在宅医療において、薬局に期待する役割は何ですか。（○は３つまで可）

１．服薬状況の管理（残薬管理含む）	４．患者の医療材料の供給確保について
２．副作用・相互作用のチェックと服薬指導	５．その他（　　）
３．麻薬の服薬管理及び保管取扱上の指導	６．　ない

問９　在宅医療において、訪問看護ステーションに期待する役割は何ですか。（○は３つまで可）

１．病状急変時の 24 時間体制の確保	４．患者の病状変化の早期発見
２．患者・家族に対する療養指導	５．その他（　　）
３．患者・家族に関する情報の共有	６．ない

問１０　在宅医療において、介護支援専門員（ケアマネジャー）に期待する役割は何ですか。
（○は３つまで可）

１．在宅サービスの利用状況等ケアプランの内容について情報共有
２．在宅での生活状況や患者・家族に関する情報の共有
３．日ごろの体調や服薬状況などの管理
４．その他（　　）
５．ない

問１１　今後、在宅医療を推進していくうえで、重要と考えることは何ですか。（○は３つまで可）

１．在宅医療機関間のネットワーク整備
２．医療・介護・福祉によるネットワークの構築
３．病状急変時の入院体制の充足
４．かかりつけ医の充足
５．訪問歯科診療の充足
６．訪問薬剤管理指導の充足
７．訪問看護ステーションの充足
８．在宅医療に関する人材の育成
９．必要な機材・器具の整備
10．市民への在宅医療の普及啓発
11．介護家族への支援体制の確保
12．特に重要と考えることはない
13．その他（　　）

問１２　他職種が定期的に、情報交換や事例検討をする場に参加していますか。

１．参加している　　２．参加していない

※他職種の参加者について、次の選択肢の中から
あてはまるものすべてに○をつけてください

① 病院勤務医師
② 医科診療所医師
③ 歯科医師
④ 薬剤師
⑤ 看護師（病院・診療所勤務）
⑥ 看護師（訪問看護ステーション勤務）
⑦ 介護支援専門員（ケアマネジャー）
⑧ その他（　　）

※参加していない理由について選択肢の中から
あてはまるもの１つに○をつけてください

① 会議の参加依頼がない
② 会議に参加したいが、都合がつかない
③ 他の参加者と連携体制がとれているため会議に参加する必要がない
④ その他（　　）

問１３　日常診療（在宅に限らず）で、障害のある人の診療をすることはありますか。

１．診察する機会がある　　２．診察する機会がない

※診療の際に配慮していることについて、患者の障害種別ごとに、
あてはまるものすべてに○をつけてください。

	身体障害	知的障害	精神障害
① スタッフ等への研修の充 実	（　　）	（　　）	（　　）
② 患者の障害状況の把握	（　　）	（　　）	（　　）
③ 十分な診療時間の確保	（　　）	（　　）	（　　）
④ バリアフリー化等による施設面・設備面での患者の安全性の確保	（　　）	（　　）	（　　）
⑤ その他	（　　）	（　　）	（　　）

（具体的に：　　）

問１４　問１３で「１」を選択された方にお尋ねします。
円滑な診療のために工夫されていることがあれば記入してください。（自由記載）

３　救急医療について

問１５ 西宮市における休日夜間の救急医療体制について、不安を感じる点はありますか。
（○は３つまで可）

１．西宮市応急診療所等の初期救急医療体制の維持
２．二次救急輪番病院体制の維持
３．軽症患者の二次・三次救急医療機関受診による本来の救急医療提供能力の低下
４．高齢化の進展に伴う救急搬送の増加
５．安易な時間外診療による医療機関への過度の負担
６．不安を感じることはない
７．その他（　　）

問１６ 貴診療所の診療時間外に救急患者の来院や電話での相談などがありますか。

１．ある　　２．ない　⇒　「問１８」へお進みください

問１７　問１６で「１」の選択肢を選ばれた方にお尋ねします。

問１７−１ どのくらいの頻度でありますか。

１．ほぼ毎日
２．週に１回以上
３．１ヶ月に２～３回程度
４．１ヶ月に１回以下
５．その他（　　）

問１７−２ 緊急の来院や電話相談などがあるのはいつ頃が多いですか。
（あてはまるものすべてに○）

１．平日の早朝
２．平日の夜間
３．貴診療所がお昼休みの時間帯
４．土曜日の午後
５．日曜・祝日
６．その他（　　）

問１７−３ 緊急時にどのような対応をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

１．往診に行く
２．診療時間外でも外来診療を受け付ける
３．電話での相談を受ける
４．時間帯に応じて応急診療所か阪神北広域こども急病センターを紹介している
５．貴診療所または応急診療所が開くまでの間、患者に待つよう指示している
６．その他（　　）

４　精神科医療について

精神科専門医師以外の先生にお尋ねします。（精神科専門医師の方は「問 19」へお進みください）

問１８ 日常診療のなかで、精神疾患（認知症を除く）が疑われる患者への対応について、難しさや不安を感じられたことはありますか。

１．はい　　２．いいえ

※どのような点で難しさや不安を感じられましたか。（あてはまるものすべてに○）

① 診断
② 処方
③ 精神科専門医療機関に紹介するが、患者本人に精神科を受診する意思がない
④ 精神科専門医療機関に紹介するが、患者の家族が精神科受診を反対する
⑤ 患者を紹介できる精神科専門医療機関がわからない
⑥ 精神科専門医療機関に紹介しようとしたが、すぐに診てもらうことができなかった
⑦ その他（　　）

すべての方にお尋ねします。

問１９　精神科医療をすすめるうえで、必要と感じていることは何ですか。（○は３つまで可）

１．精神科救急医療システムの充実
２．Ｇ－Ｐネット（一般医と精神科専門医との連携）の構築
３．精神科専門医療機関と保健所の保健師等の連携体制の充実
４．精神科入院患者が退院して地域で生活できるようにする支援の充実
５．身体疾患と精神疾患を合併した患者に対する医療の確保
６．児童思春期の精神疾患に対する医療の確保
７．アルコールや薬物などの依存症に対する医療の確保
８．うつ病などの精神疾患に対する知識の普及啓発の充実
９．睡眠薬や抗不安薬の適正処方知識の普及啓発
10．一般医や市民が精神科医療に関して気軽に相談できる専門窓口の設置
11．その他　（　　）

精神科専門医師以外の先生にお尋ねします。（精神科専門医師の方は「問 21」へお進みください）

問２０　日常診療のなかで、認知症が疑われる患者への対応について、難しさや不安を感じられたことはありますか。

１．はい　　２．いいえ

※どのような点で難しさや不安を感じられましたか。（あてはまるものすべてに○）

① 診断
② 処方
③ 精神科専門医療機関に紹介するが、患者本人に精神科を受診する意思がない
④ 精神科専門医療機関に紹介するが、患者の家族が精神科受診を反対する
⑤ 患者を紹介できる精神科専門医療機関がわからない
⑥ 精神科専門医療機関に紹介しようとしたが、すぐに診てもらうことができなかった
⑦ その他（　　）

すべての方にお尋ねします。

問２１　貴診療所では認知症の診断・治療を実施していますか。

１．はい　　２．行っていません

※認知症の診断・治療を受ける患者の、初診時の平均的な症状について○をつけてください。

① 軽度　（物忘れや意欲低下）
② 中等度　（見当識の障害著明）
③ 高度以上　（認知機能全般の高度障害）

問２２　認知症対策をしていくうえで、必要と感じていることは何ですか。（○は３つまで可）

１．身体合併症や周辺症状がある患者に対する専門医療機関同士の連携
２．認知症患者や家族をサポートするため情報共有ツール等での多職種との連携
３．認知症予防に関する取組
４．かかりつけ医や介護従事者に対する研修
５．その他（　　）

５　災害医療について

問２３ 災害に備えた医療対策として、優先すべきと思われることを選んでください。
（○は３つまで可）

１．災害拠点病院の機能強化
２．病院間の連携強化
３．医療機関の受入れ体制の整備
４．市民への医療情報の提供体制の整備
５．緊急搬送体制の整備
６．医薬品・医療用資機材の確保
７．災害時要援護者の把握
８．関係団体、住民を含めた定期的な訓練の継続
９．市民を対象とした知識の普及（心肺蘇生法、応急手当等）
10．その他（　　）

問２４ 災害発生時の医療として、優先すべきと思われることを選んでください。
（○は３つまで可）

１．医療機関の被災状況及び傷病者の受入可能状況の把握
２．医療機関のライフライン（水、電気、燃料、通信）の確保
３．医薬品・医療用資機材の搬送体制の確保
４．市民への医療提供体制の情報提供
５．医療機関の患者の優先順位の判断（トリアージ）
６．被災患者への精神面に関するケア
７．災害時要援護者へのケア
８．避難施設等に対する医療提供の確保
９．避難施設等における衛生・感染症対策（口腔ケア含む）
10．その他（　　）

６　西宮市における医療提供体制について

問２５ 西宮市における医療提供体制に対するあなたの評価について当てはまると思う数字を１つずつ選んで○で囲んでください。

	とても当てはまる	やや当てはまる	どちらでもない	あまり当てはまらない	まったく当てはまらない
（１）救急医療が充実している	５	４	３	２	１
（２）在宅医療が充実している	５	４	３	２	１
（３）医療（医療機関のかかりかた、救急医療の利用、看取り等）に対する情報が十分提供されている	５	４	３	２	１

問２６ 西宮市における医療提供体制で、今後、特に充実すべきものは何ですか。（○は３つまで可）

１．救急医療の充実
２．災害時医療の充実
３．高度専門医療の充実
４．開業医と病院の連携の充実
５．診療科目の増加などの医療機関の充実
６．在宅医療の充実
７．医療情報の提供の充実
８．精神科医療（認知症・うつ病等）の充実
９．h-Anshin むこねっとの充実
10．その他（　　）

◎保健医療に関することでご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。

記入もれがないか、もう一度ご確認のうえ、同封の返信用封筒に入れ、封をして、**切手を貼らずに７月１７日（金）**までにポストにご投函ください。

お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。